

月別概況（令和3年）青果

1月

野菜

1 kg 当たり平均単価 245 円

12月の低温・干ばつの影響による安値から、1月上旬の大雪により葉物類・ほうれん草・品薄高又北海道産男爵・玉葱の輸送の乱れにより入荷減の単価高で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 308 円

コロナ禍による2回目の緊急事態宣言発出により、巣ごもり需要の期待もあったが、主要品目（りんご・みかん・いちご）の入荷量多く全般に単価安で推移。

2月

野菜

1 kg 当たり平均単価 220 円

結球類軒並厳しい販売。寒さよりトマトは安値安定。人参・ジャガイモ・品薄高で一般的に出回り少なく、単価は昨年を上回る。

果実

1 kg 当たり平均単価 302 円

コロナ禍により先月同様、巣ごもり需要の期待、また安定した天候等にも助けられると思われたものの、主力品目のりんご・みかん・いちごの単価安が響き、全般には入荷減も関わらず単価安で終了。

3月

野菜

1 kg 当たり平均単価 222 円

葉物が好天に伴い出回り増で価格低迷。対照的にジャガイモ北海道産残量少なく、鹿児島県産生育不良で品薄。また人参は冬人参残量少なく、徳島県産上・中旬高値推移。野菜相場は2極化しており市況は前年並で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 353 円

彼岸需要の期待、また温度の上昇と共に動きが良くなると思いきや、主力品目の苺・貯蔵みかんは順調な動きをしたものの、りんごの販売不振などにより全般には数量減の単価

安で終了した。

4月

野菜

1 kg 当たり平均単価 208 円

気温上昇により生育が前進する品目多く、品目により価格にバラツキがあったが平均単価は昨年並で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 357 円

コロナ等の影響が懸念されたが、大きなダメージも無くまた天候にも恵まれ、安定した入荷もあり主力の苺・りんごは苦戦したものの、他の品目の高値に助けられた形となりまずまずの販売で終了。

5月

野菜

1 kg 当たり平均単価 227 円

中旬まで重量物中心に安値低迷。下旬は例年より梅雨入りが早く品薄高となる品目も多かった。

果実

1 kg 当たり平均単価 381 円

全体が前進出荷傾向で、上旬は特にメロン・西瓜（瓜類）の販売が好調であったが、梅雨入りと共に全体的に動きが鈍った。品目によって好・不調の色分けがはっきりし重量物の入荷が昨年より多かった事もあり全体的には入荷増・単価安であった。

6月

野菜

1 kg 当たり平均単価 260 円

産地の切り変わりの時期で上旬は全体的に相場高で、推移したが後半に入り後続産地出回り増により相場を下げた。

果実

1 kg 当たり平均単価 397 円

前進出荷傾向ではあったが品目によっては、入荷量・単価に大きな波が有り、西瓜・メロン・パインの動きが特に良かった。全体的には入荷減、単価は平年並みで今年の動きと違

った感じがあった。

7月

野菜

1 kg 当たり平均単価 243 円

潤沢な出回り、量販店の販売低迷により荷動き悪く価格は安値で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 443 円

7月上旬は全体的に鈍い荷動きであった。中・下旬頃に西瓜・桃・梨の動きが活発になり、入荷量は平年並みであったが単価高であった。中旬頃から全体的に平年並みの動きにもどった。

8月

野菜

1 kg 当たり平均単価 236 円

上旬まで安値低迷。中旬より長雨日照不足により生育停滞。果菜類を中心に盆を境に価格は急騰する。

果実

1 kg 当たり平均単価 434 円

気温が高かったこともあり、西瓜・梨の販売が順調で高値推移であった。果実全体的に入荷増の平年並みの単価で、中旬を中心にまずまずの動きであった。

9月

野菜

1 kg 当たり平均単価 262 円

気温低下、長雨、日照不足の影響で生育停滞。上・中旬まで品薄高となるが、週休明けには天候回復により出回り増加。高値疲により平均単価は安い。

果実

1 kg 当たり平均単価 425 円

全体的に前進出荷傾向で小玉であり、入荷減の単価高であった。食味は良かった。下位等級が多く品持ちが悪かった。

10月

野菜

1 kg 当たり平均単価 220 円

上旬の温度上昇により出回りが増加し、一部の品目を除き全面安の販売となっていたが、下旬に入ると冷え込みの影響から品薄高となった。全体では価格は前年を下回った。

果実

1 kg 当たり平均単価 358 円

天候・病害虫・高齢化などの影響もあり、全体的に入荷減の単価高で推移した。品質についてもあまりよくなかった。

11月

野菜

1 kg 当たり平均単価 230 円

玉葱・男爵以外は温暖な気候適雨で順調な出回りとなり、昨年度の価格は上回ったものの重量野菜を中心に厳しい販売となった。

果実

1 kg 当たり平均単価 306 円

みかん・柿・りんごの入荷が不安定で単価高で推移した。全体的に下位等級が多く見られ、数量的にも少なく単価を押し上げた。突発的な動きは無かったものの、トータル的に順調な販売であった。

12月

野菜

1 kg 当たり平均単価 247 円

価格対策や寒さで入荷減少。下旬より価格が回復する品目が多かった。

果実

1 kg 当たり平均単価 393 円

天候の影響で入荷が遅れ気味。高齢化も重なり全体的に入荷減の単価高で推移。苺・みかん・柿については単価高ではあったが好調だった。